

# 平成30年12月定例会会議録

(平成30年12月21日)

八代市教育委員会

## 八代市教育委員会 12月定例会会議録

- 【開催日】 平成30年12月21日（金）
- 【場所】 八代市千丁支所2階 庁議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長  
富田 壽人 教育委員  
小嶋 ひろみ 教育委員  
松永 松喜 教育委員  
水田 千春 教育委員
- 【出席職員】 宮田 径 教育部次長  
和久田 敬史 教育部次長  
機 智三郎 教育政策課長  
西村 裕 学校教育課長  
有馬 健一 教育部首席審議員兼教育施設課長  
澤田 宗順 教育部理事兼生涯学習課長  
沖村 巧 教育サポートセンター所長  
福原 透 博物館未来の森ミュージアム副館長
- 【事務局】 岩崎 伸一 教育政策課課長補佐兼教育政策係長  
西村 妙子 教育政策課主任
- 【審議事項】 <協議案件>  
①協議第4号 熊本県八代市立学校の来年度の学期変更について
- <報告案件>  
①報告第26号 八代市議会平成30年12月定例会について  
②報告第27号 平成30年度12月補正予算の概要について
1. 開会 (午後1時58分 開会)
2. 教育長報告  
北岡教育長 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告
3. 議題  
<協議第4号 熊本県八代市立学校の来年度の学期変更につ

いて)

西村学校教育課長 来年度の学期変更については、今年度と同様に、特例規則を制定することにより、授業時数を確保する。インフルエンザ、自然災害等による休校等も考えられるため、夏休みを4日短縮し、授業日数を202日確保できるようにしたいと考えている。また、平成32年度以降は、授業時数が増え、エアコン設置が完了予定であるため、学校管理規則自体を改正し、夏休みを短縮し、2学期終業式を2日早めることによる対応を検討している。校長会には、決定ではないが、来年度はこのような形でいきたいという話をしている。

小嶋教育委員 授業時数が増えることで先生たちの負担が増えるのではないか。

西村学校教育課長 負担というよりも学校の方から授業日数を確保して欲しいという意見が上がっているのが現実である。対話的で深い学びなど質を高めるという視点からもこれくらい確保してあった方がいいと思う。

北岡教育長 授業時数が増え、日数の確保をしなければ、一日の授業時間が多くなるため、余裕を持たせるためには、日数を増やすしかない。

西村学校教育課長 以前は、小学校中学年までは6時間授業はまれだったが、現在は、3年生以上は、ほとんど6時間授業である。学校行事を減らすと潤いのない学校生活になってしまう。

富田教育委員 総合的な学習の時間から授業時数をできるだけとっていくということだが、総合的な学習の時間は、現在の学校においてどのような効果があるのか。

西村学校教育課長 総合的な学習の時間は、小学校の生活科と総合的な学習の時間を使えば、対話的で深い学び、物事を追及していくという学習には、強みがある。効果は検証できていないが、効果的に使っていく必要がある。

小嶋教育委員 土曜日に半日授業を行うという議論が以前あったが、今はどうなっているか。

西村学校教育課長 労務管理上、土曜日に授業をすると同一週内での代休が必要となるが、休むと授業が止まってしまう。長期休暇中にまとめて休みをとることにすると、6日間勤務がずっと続くことになる。熊本市の大規模校で土曜日授業を試行した際、土曜日の習い事などで欠席者が5～60人出た。また、保護者の負担を考えると同じ中学校区内では、同じ日に実施するのが望ましいが、現実的には部活動や大会等の関係で難しい。土曜日授業は、授業時数の確保はできるがデメリットがある。

北岡教育長 土曜授業を県内で実際行っているところに尋ねてみると、土曜授業の代休を翌週に取得するのは難しいため、夏休みにまとめてとるといわれるが、夏休み中は研修等があるため、取れていないという現実があるのではないかと思う。今後議論が必要な状況になるかもしれないが、今の時点では、先生たちの休みが取れずに終わるということになるのではないかと心配がある。働き方改革にも逆行しているため今のところ難しいと考える。

富田教育委員 夏休み中の研修は、休みの日数に対して、どのくらいの割合で組んであるのか。

西村学校教育課長 市教委で組むのは、学校訪問程度で、県教委からの研修が多い。校長会でも思い切って研修をカットしてもらえないかというお願いがあった。

松永教育委員 案を作成する上で検討されていると思うが、自然災害が心配である。台風や集中豪雨など、直撃すると2、3日は動けなくなる。そのような場合にどうするかということを考えておかないといけないと思う。

西村学校教育課長 それを踏まえて、2020年度の全面実施に向けては、夏休みを1週間程度削ったりするしかない。今の状況で3～4日休みになったときに、途中から冬休みを削るようには言えないため、努力義務であり罰則はないので、できる限りの範囲で対応するしかない。今のところはこれで大丈夫だろうと判断している。

〈報告第26号 八代市議会平成30年12月定例会について〉

宮田教育部次長 7人の議員から質問があった。

野崎議員からは、ICT教育とくま川教室についての質問通告があり、ICT教育については整備状況と今後について、くま川教室については老朽化と希望者の増加への対策について答える予定としていたが、時間が不足したため、質問は行われなかった。

鈴木田議員からの鏡西部小学校の学校統合についての質問に対し、27年度からたびたび必要性を訴え、丁寧な説明を行ってきたものの、地域の人々の理解を得られていなかったが、今年度の保護者アンケートで、統合は残念だが子どもの教育環境を考えるとやむをえないという保護者の方々の意見を聞くことができたため、これを受けて動きがあったとして、進めているというこれまでの経緯をお答えし、今後のスケジュールについての再質問に対しては、鏡小と鏡西部小の交流学习等を進めながら、さらに1年延長して、平成31年度末に鏡小と統合する方向で進めるとした。

大倉議員からは、学校給食における残渣処理について質問があり、排出方法については、1週当たり70キログラムを超過する6施設については一般廃棄物収集運搬業者に委託し、超過しない9施設については有料指定袋を使用せずごみ集積所に排出しているとし、有料指定袋を使用しないことがおかしいという再質問に対しては、今後は有料指定袋に入れて排出するように変更するとした。

西濱議員からは、特別支援教育推進計画の策定に向けた取り組みと、高等学校における通級による指導の導入についての質問があった。特別支援教育推進については、重要な課題であると捉えおり、様々な事例により充実に努めてきたとし、計画の策定については、今後は他市を参考にしながら策定する方向で検討していくとした。また、高等学校における通級による指導の導入については、小中学校からの学びの連続性の確保の観点から、よりきめ細かい指導が可能となって障がいのある人の自立や社会参加を推進することができるようになっていくと考えているとした。

橋本徳一郎議員からは、教員の働き方改革について質問があり、1月当たり45時間以上残業している先生の割合が大変高く、年々増加傾向にある実態に対し、県費負担教職員の増員及び適正配置については、県に繰り返し要望を行っていること、先生たちをサポートするため、学校支援職員を配置するなど対策を行っているとし、また、校務支援システムの導入についても、重点事項として早期導入に向けて準備を進めているとし

た。今後学校の声を反映させながら、学校における働き方改革の基本方針を策定していきたいとした。

太田議員からは、中学3年生を対象としたピロリ菌検査について質問があり、ピロリ菌検査の取組を行っている自治体の状況や課題等を踏まえ、健康福祉部と連携を図り、検討していきたいとした。

村山議員からは、植柳小学校栽柳園の環境整備について質問があり、かつては球磨川から水を引いていたが、水がせき止められたことによってポンプくみ上げの池となったこと、平成24年に流れが淀んでいることについての陳情に対し、検討を行ったが対応は困難であったことなどの経緯を説明し、今年市政懇談会において、池の浄化について校区の方から強い要望があったため、有効な改善策を検討していくとした。周辺環境整備については、毎年樹木の伐採等の整備を実施し、今年度は正門の拡張工事を予定しているとした。栽柳園は、歴史ある文化財であり、地元の誇りであるため、もう一度流れを取り戻すため、調査・検討を行い、その結果について、改めて地域住民に報告するとした。

水田教育委員 西濱議員の質問で高等学校における通級による指導の導入とあったが、県内で通級教室のある学校があるのか。

和久田教育部次長 県内に3か所あり、県南は松橋高校で、そのほか県北、熊本市内に一つずつある。八代でいうと、白百合学園高校、秀岳館高校も受け入れをしている。

小嶋教育委員 高校内で、独自でしているところがある。

西村学校教育課長 湧心館高校、松橋高校、菊池農業高校の3校が昨年度指定を受け、今年度から実施している。

富田教育委員 栽柳園の池は、確かに汚いし、講堂の周りも草だらけである。池の球磨川寄りの方はきれいだが、反対側は、ヘドロが多く汚いが微生物がたくさんいて、いろんな生き物も住んでいる。池を掃除するテレビ番組の候補に上がっていると聞いて、それできれいになるといいと思っている。

有馬教育部首席審議員兼教育施設課長 テレビ番組の収録は、2月中旬を予定している。事前の浚渫業者の調査により、球磨川の下流側の池は、ヘドロが50センチ程度溜まっていることが分かり、全体的に浚渫をされるとい

うことである。ヘドロをとるとかなりきれいになるのではないかと予測をしているため、浚渫の前後で、水の状況等を調査して、今後の対策をポンプの能力を含めて検討していく。また、文化振興課所管の講堂は、活用するには、耐震の問題で中に入れず、手付かずの状況でだんだん老朽化している。将来的には厳しいと思う。

和久田教育部  
次長

八代市指定の文化財は、200を超えており、市の所管しているものもかなり数がある。指定してある文化財全てに目を行き届かせるのが難しく、思うように管理が行き届かない状況である。

〈報告第27号 平成30年度12月補正予算の概要について〉

和久田教育部  
次長

- \*小学校ブロック塀改修事業
- \*中学校ブロック塀改修事業
- \*特別支援学校ブロック塀改修事業
- \*幼稚園ブロック塀改修事業

コンクリートブロック塀等の改修が必要とされた小学校15校、中学校8校、八代支援学校、幼稚園3園の安全性を確保する観点から改修に必要な設計業務の委託経費を補正するもの

- \*人件費

人事院勧告に伴う給与改定に基づく人件費給与改定のほか人事異動等に伴う手当等増減等により補正するもの

- \*小学校空調設備設置事業
- \*中学校空調設備設置事業
- \*幼稚園空調設備設置事業

小中一貫校のため、泉中と同時に工事を行う泉小学校、市内全中学校、市内全幼稚園の空調設備の設置に必要な工事監理業務委託料及び工事請負費を補正するもの

質問等なし

## 5. 連絡事項

- |       |   |
|-------|---|
| 教育政策課 | 非常勤職員の応募状況について                              |
| 学校教育課 | 八代市青少年友好派遣団帰国について、終業式・始業式について、二中の自主公開授業について |
| 教育施設課 | エアコン設置工事について                                |
| 生涯学習課 | まなびフェスタについて、成人式について、「熊                      |

本の心」県民大会・くまもと家庭教育推進フォーラムについて、公民館ホール改修工事について  
教育サポートセンター 年頭研修会について  
博物館 秋季特別展覧会について、外壁改修工事について  
事務局 行政視察日程確認（1/10～11）  
1月定例会日程確認（1/17 10：00～）

6. 会議録署名委員 富田委員・小嶋委員  
の指名

7. 閉会 (午後3時32分 閉会)

平成 年 月 日

署名委員

---

---

記録者

---